

## ■プレスリリース

### TKP、貸会議室事業で海外進出～米国に「TKPNewYork,INC.」を設立、中国上海にも拠点オープン～

企業の総合支援事業を展開する株式会社ティーケーピー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：河野貴輝、以下 TKP）は、米国と中国に海外出店します。米国では TKP100%子会社である「TKP New York,INC.」を設立し、2011 年春からニューヨークに貸会議室施設である「TKP New York Conference Center」をオープンします。あわせて 2011 年春中国上海でも拠点をオープンします。海外拠点の売上目標は 3 年後 30 億円です。

### ■日本経済新聞 12 ページに当社記事が掲載されました。(抜粋)

#### 貸会議室運営のTKP、海外進出 NYと上海

貸会議室大手のティーケーピー（東京・中央、河野貴輝社長）は海外に進出する。2011 年に米ニューヨークと中国の上海に拠点を新設。オフィスの空室を転用して低価格で提供する日本独自のノウハウを現地に持ち込む。ホテルの宴会場よりも安く手軽に利用できる利点を現地の企業などに売り込む。

来年3月に「TKPニューヨークカンファレンスセンター」を開業する。マンハッタンのグランドセントラル駅近くで敷地面積は 2300 平方メートル。全 15 部屋で最大 1300 人の収容が可能。価格は1人あたり5ドル程度（410 円）で、ホテルの宴会場を利用するのと比べ、半額以下になるという。

米国進出に先駆けて現地法人の「TKPニューヨーク」を 11 月に設立。来年中に、さらに2カ所の施設を開業する予定だ。

上海でも同じ時期に「TKP上海カンファレンスセンター」を開業する予定。敷地面積は 1200 平方メートルで、全6室の収容人員は最大 1200 人。価格は1人あたり 14～20 元（170～250 円）を想定している。上海の施設も来年中にさらに2カ所増やす。

いずれも現地で従業員を採用して、現地の顧客を開拓。予約サイトを新設し、サイト画面上で利用を受け付ける。会議、セミナーに必要なマイクやスクリーンといった備品を用意し、飲み物などケータリングサービスも提供する。3年後には海外拠点で 30 億円の売り上げを目指す。

ニューヨークと上海では、景気低迷やオフィスビルが供給過剰に陥り、空室率が高止まりしているという。円高の傾向もあり、海外進出の好機と判断した。